

入試改革 私立大「予告」速報

志願者数上位 80 大学の予告概要を速報！

旺文社 教育情報センター 2019 年 11 月 1 日

【編集部注】

本日（11 月 1 日）、萩生田文科相の記者会見が行われ、成績提供システムの導入延期が発表されました（[発表の内容に関する記事はこちら](#)）。

本記事に掲載している各大学の予告、および当編集部の分析は、当然のことながら、その発表以前のものになります。

当編集部といたしましては、本記事の掲載見送りも検討いたしましたが、外部検定以外の箇所は高校生、高校の先生方、大学関係者の方々のご参考になると考え、掲載することといたしました。

本記事における各大学の外部検定の扱いについては、大幅な変更が予想されることをご了承ください。



2021 年度(令和 3 年度)入試から実施される新たな選抜が混迷を深めている。ここでは、一般選抜での「外部検定利用」、「国語の記述式問題の利用」、さらに「主体性の評価」に焦点を当て、志願者数の多い私立 80 大学がホームページ等で発表した予告をまとめた。

【掲載データについて】

- ・2019 年度一般入試志願者数（＝大学独自試験＋大学入センター試験：延数）の上位 80 位の大学を調査。この 80 大学で、私立大志願者数全体の 3/4 超（77.6%）を占める。
- ・大学ホームページで予告された情報を基に作成（原則 10 月 11 日分まで。未発表大学の一部は文部科学省資料を利用）。
- ・一般選抜（大学独自試験及び共通テスト入試）のみで、総合型選抜、学校推薦型選抜の入試は除く。
- ・データ中、何らかの利活用を「実施」していれば、学部・学科等の単位にかかわらず、「実施大学数」としてカウントした。

P.5 から私立 80 大学のダイジェストを掲載。掲載内容は予定で、今後各大学の情報は更新される可能性があるので注意。なおダイジェストには、一般選抜の他、総合型選抜、学校推薦型選抜の情報も掲載。

大学から発表される予告は、内容によってかなり濃淡がみられる。選抜要項レベルのものから、“2 年前告知”に則り、とりあえず“予告した”というレベルまで様々である。なお“2 年前告知”は毎年文部科学省（以下、文科省）から通知される「入学者選抜要項」に次のように記載されている。

個別学力検査及び入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合には、2 年前程度には予告・公表する。

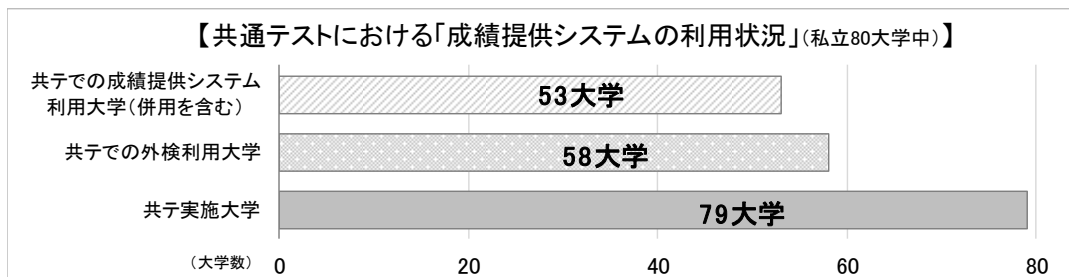
（「令和 2 年度大学入学者選抜要項」（6 月 4 日付け）より、下線は編集部。）

大学によっては、この内容を拡大解釈し、新入試になっても既存の入試からの名称変更程度にとどまる（従来の入試と変わらない）ため、予告も軽微になっているケースもある。一方で、青山学院大、中央大、早稲田大などのように入試科目・配点の概要まで公表している大学もある。

ここからは新入試の注目ポイントに絞って傾向を見てみる。なお、私立大の一般選抜も、大学独自試験、共通テスト、両者の併用など多岐にわたっているので注意が必要。

■「英語外部検定」利用

80 大学中、共通テスト実施（独自入試との併用含む）は慶應義塾大を除き 79 大学。そのうち英語外部検定（以下、外検）を「利用する＝58 大学（72.5%）」。さらに、外検利用のうち、大学入試英語成績提供システム（以下、成績提供システム）を「利用する＝53 大学」となっており、外検利用大学のうち、9 割超が成績提供システムを利用する。



なお、成績提供システムを利用の場合、大学入試センターが認定した試験（7 種）をすべて利用する大学が大半だが、認定試験の中の特定の外検を利用する大学もある。さらに認定試験以外の外検（例えば「英検の従来型」等）を併用する場合もある。また、外検の利活用

も、加点、出願資格など各大学（学部・学科）により利用は異なるので要注意。なお、従来センター試験を実施してこなかった学習院大、上智大が共通テスト利用となる。

一方、独自入試での外検利用は、80 大学中 62 大学（77.5%）となっている。うち成績提供システムを利用（併用含む）するのは 33 大学。

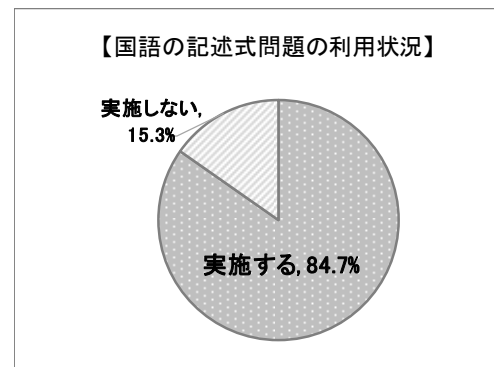
■ 共通テストでの「国語記述式問題」利用

共通テストでは、記述式問題が数学、国語で出題される。その利活用も注目だ。

数学の記述式問題はマーク式問題と一体化した配点となるため、そのままマーク式に加点して利用する大学が大半となっている。

一方国語の記述式問題は段階別評価となる。告知した 79 大学中、72 大学が判明。そのうち 61 大学（84.7%）が利用する。評価方法は、

「段階別を点数化して、マーク式に加点」がほとんど。なお、東京電機大のように、①「マーク式のみ」と、②「マーク式（得点を圧縮）＋記述式（段階別を換算）」の 2 方式のうち高得点を利用（二者択一方式）するというケースもみられる。



■ 一般選抜での「主体性の評価」：調査書利用で、「参考資料とする」が主流

一般選抜で主体性の評価に言及しているのは 72 大学。評価方法は調査書等を利用したものがほとんどである。また本人記載の資料（出願時の WEB 入力も含む）も多い。しかし評価結果に関しては、提出書類等は点数化することなく、「参考資料とする」大学が 72 大学中 51 大学（70.8%）。さらに e-Portfolio に関しては 33 大学が利用しないとしている。そうした中で、「主体性」に関して特徴的な事例が以下の 4 大学はじめ数例にみられる。

- ・慶應義塾大＝Web 出願時に「主体性」「多様性」「協働性」についてどのように考え、心掛けてきたかを 100 文字以上、500 文字以内で入力。出願要件となる。合否判定には利用せず入学後の学習指導上の参考資料としてのみ活用する。
- ・昭和女子大（A 日程入試）＝主体性を評価。合格ボーダーラインの受験生について「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価（出願時の資料に基づき、大学で必要とする主体性得点を算出）し合否判定する。
- ・早稲田大＝Web 出願時に、「主体性」「多様性」「協働性」に関する経験を記入。受験生本人が自分自身の経験を振り返り、文章化。出願要件だが、得点化はしない。
- ・関西学院大＝基本は筆記総合点だが、「主体性等」で極めて優秀な成果を有する生徒は加点する。「筆記総合点」と「筆記総合点（圧縮点）＋主体性等の評価点」のいずれか高得点で合否判定する。

■受験生への情報が不足している「大学の予告」

大学の予告とは別に、文科省が「大学入試英語ポータルサイト」を立ち上げ、各大学の「成績提供システムの利用状況」等を公表している。両者とも随時更新されているが、更新のタイミングが異なるため差異が生じているケースも多々見られるので要注意だ。(大学によっては、「大学入試英語ポータルサイト」への情報をそのまま掲載しているケースもある。)さらに「大学入試英語ポータルサイト」には、成績提供システムを利用する大学だけが掲載され、「外検入試はやるが、システムは利用しない」大学は割愛されている。また「国語の記述式問題」の利用状況も記載されているものの、あくまでも「成績提供システムの利用状況」が主となっているので、その他の情報はやはり大学の予告に頼ることになる。

一方、大学ホームページでの情報では、2021年入試の予告がどこに掲載されているかも分かり難く、内容も大まかな大学が散見する。現在2020年入試が進行しているので、現受験生に誤解させないことも大切だが、新テストに臨む受験生への情報が不足している。

なお、文科省が「大学入試英語ポータルサイト」で公表している成績提供システム利用の状況(全ての入試区分を調査:10月25日発表)は以下のとおりとなっている。

■「成績提供システム」利用予定状況 (2019年10月25日発表)

	大学数	利用予定大学	利用予定割合
国立大	82	78	95.1%
公立大	91	78	85.7%
私立大	587	382	65.1%
合計	760	538	70.8%
短大	308	91	29.5%
総計	1,068	629	58.9%

*「大学入試英語ポータルサイト」より

* 総計:募集停止を除く、すべての4年制大学(大学院大学を除く)及び短大。

* 利用予定大学:利用方法等、全てを決定している学部・学科・選抜区分が一つ以上ある大学。

(2019.11 常盤)

次ページから2019年度私立大一般入試で志願者数が上位80位だった大学の予告ダイジェストを掲載。

※各大学の外部検定の扱いについては、大幅な変更が予想されることをご了承ください。

新入試「予告」ダイジェスト

【表記について】

- 原則、2019年10月11日段階の予告。2019年の私立大一般入試で志願者数が上位80位以内の大学を掲載。
- 共テ=共通テスト / 外検=英語の外部検定
- 一般選抜=現;一般入試 / 学校推薦型選抜=現;推薦 / 総合型選抜=現;AO
- 5-7=5教科7科目(ほか「4-5(6)=4教科5~6科目」など)
- 「公表日」カラム=大学が予告を公表した日。不明な大学は当編集部が確認した日。
- 【第1報】【第2報】等は旺文社によるもの。大学自身の「第〇報」とはズレがある場合がある。

※各大学の内容はすべて予告。今後、変更もありうる。
特に英語の外部検定の扱いは大幅な変更が予想されるので注意されたい。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	東北学院大	2019/4/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テの科目は現行ママ。 ・共テ国語は記述式を課す。段階別を点数化して加点。 ・独自入試で外検利用入試を全学科に拡大。認定試験(現行は文学部のみが同試験を大学指定の検定のみで実施)。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・志望理由書に、学部学科のAPIに関する欄を設置。 ・志望理由書に学習活動の記録欄を設置。高校生活での探究学習について評価。
私立	国際医療福祉大	2019/4/26	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・現行同様、調査書、活動実績報告書等を活用。 ・Japan e-Portfolioは、具体的な活用方法などを検討。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> 【共テ利用入試】(2020年新設予定の福岡薬学部は未掲載) ・科目は現行ママ。 ・共テ国語の記述式は、利用しない方向で検討。 ・外検(認定試験)は現行同様、出願書類のひとつ。判定の参考(加点は行わない)。 【独自入試】 <ul style="list-style-type: none"> ・科目は現行から大幅な変更は行わない予定。 ・外検は、活動実績報告書への記載を求める。判定の段階の参考(加点は行わない)。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・総合型選抜は、従来のAO、キャリア重視入試の選考方法を、学校推薦型選抜は、従来の公募制、指定校制選考を継続。 ・従来同様、学力試験や面接、小論文等。
私立	獨協大 【第1報】	2018/7/25	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・「出願基準」「出願資格」「外部検定利用入試」で用いる外検はすべて4技能(現状は2技能、3技能も)。※利用できる外検も公表。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・学力の3要素の多面的・総合的評価は検討中。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・総合型選抜を新規。 ・調査書、本人記載の資料等を積極的に活用。 ・推薦書、本人記載の資料は改訂予定。
私立	獨協大 【第2報】	2019/6/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・外検はすべての入試で利用(出願資格、出願資格基準)。成績提供システムは利用しない。2年以内の外検が利用可。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは記述式を課す。国語の活用方法は未定。 ・Web出願時に「主体性」に関わる資料を提出。出願要件。点数化はしない。入学後の参考資料。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・すべての学科で入学前教育を実施。
私立	文教大 【第1報】	2019/1/25	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・外検を一部の入試で利用。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・2月・3月入試を自己推薦型に変更。
私立	文教大 【第2報】	2019/4/11	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・一部の学科を除き、入試方式、科目は現行ママ。共テの判定方法は検討中。 ・外検は、独自入試で利用(全国、A、B、C日程)。利用学部は入試方式により異なる(ほかの入試でも利用する場合あり)。外検は認定試験すべて。得点換算。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・公募制、指定校を実施。学科により、口頭試問、小論文、プレゼンなど。 ・一部で出願資格を変更。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼン型、課題遂行型、資格優先型、自己推薦型等を実施。学科により、口頭試問、小論文、プレゼン、課題遂行など。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	千葉工業大	2019/7/31	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検は共テ利用入試、独自入試(B、C日程)で利用。 ・共テ利用入試は、現在後期で行っている独自試験を廃止。 ・共テの記述式は、国語は利用しない(数学のみ利用)。 ・独自入試の一部で記述式を導入(A日程の国語、B日程の一部の学科でデッサン等の導入を検討)。 ・Web出願時に「主体性」等の経験について入力。出願要件。合否判定には利用しない。 入学後の参考資料。 ●学校推薦型選抜 ・面接、書類(調査書、推薦書)により評価。 ・公募制、専門高校推薦では読解力テスト実施(専門高校では新規)。 ・指定校制では科学技術に関する作文等を導入。 ●総合型選抜 ・課題演習(ものづくり、プレゼンなど)、書類(調査書、自己評価書など)、面接・口頭試問により評価。
私立	青山学院大 【第1報】	2018/12/11	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・主体性に関わる資料は出願要件(Web出願時に入力)。得点化はしない。入学後の参考資料。 ●一般選抜 【個別学部日程(共テを併用)】 ・「共テ+独自試験」で判定。経済学部以外のすべてで実施。 ・独自試験は「総合的な問題」または「科目問題」(いずれも記述式を含む)、「小論文」。 ・外検を利用(加点)。一部、利用しない方式、出願資格の方式も。 【個別学部日程(共テを併用しない)】 ・「独自試験」で判定。経済学部の他、文学部、理工学部の一部で実施。 【全学部日程】 ・「独自試験」で判定。知識、思考力等を評価。 ・英語はRWを測り、SIに必要な語彙等を評価。 【共テ利用入試】 ・「共テ」で判定。 ・英語は、共テ&外検を利用(加点)。外検は認定試験すべて。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・学科により、試験科目、小論文、推薦書、調査書、志望理由書、外検、面接、プレゼン等で評価。
私立	青山学院大 【第2報】	2019/5/28	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・個別学部日程(共テを併用)の外検については、 >文(一部の学科を除く)、法、経営、総合文化政策(一部の方式を除く)、社会情報、地球社会共生、コミュニティ人間科学部…総合点の一部に加点。外検は認定試験。成績提供システムを利用。 ※総合文化政策は、2019年度 個別学部日程B方式の出願資格で利用している外検を利用。 >国際政治経済学部(一部の学科・方式を除く)…出願資格。外検の成績は、成績提供システム経由でも、独自提出でも可。 >教育人間科学、理工学部…利用しない。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。(その他、個別学部日程の概要を公表。8月まで随時更新)
私立	青山学院大 【第3報】	2019/6/11	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検について、 >「加点」の場合…結果の提出が無くとも出願可。共テと独自試験で評価。外検は認定試験。成績提供システムを利用。 >「出願資格」の場合…外検の成績は、成績提供システム経由でも、独自提出でも可。後者の場合、出願期間末日より2年以内に取得した外検が可。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・外検を「出願資格」として利用。外検の成績は、成績提供システム経由でも、独自提出でも可。後者の場合、出願期間末日より2年以内に取得した外検が可。
私立	青山学院大 【第4報】	2019/9/12	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・【第2報から変更】共テ国語の記述式は、段階別を点数化して加点はしない。 ・【第3報から変更】外検を「出願資格」として利用の場合、成績提供システムは利用しない。出願期間末日より2年以内に取得した外検が可。
私立	青山学院大 【第5報】	2019/10/8	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検の「加点」は学科、入試により「CEFR C2=5~50点」~「B1=1~30点」。「A2以下=加点なし」。 ・教育人間科学部「個別学部日程(共テ併用)」…「教育学科=共テ英国の合計で基準点に達した者のうち、独自試験小論文の上位者を合格」、「心理学科=共テ英語の基準点に達した者のうち、総合点の上位者を合格」。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・【第3報から変更】外検は成績提供システムを利用しない。出願期間末日より2年以内に取得した外検が可。 (その他、一般選抜の募集人員、科目、試験時間、配点を公表)

設置	大学名	公表日	内 容
私立	亜細亜大 【第1報】	2019/3/29	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・独自入試は一部で外検を利用。認定試験。 ・独自入試は思考力を評価する出題を充実。 ・独自入試(学科別)は「2⇒3教科」へ。ホスピタリティ・マネジメント学科、経経済学科は2教科型も存続(3教科型との2方式)。 ・共テは外検を利用しない。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・選抜方法は基本的に現行ママ。 ・外検は公募推薦の英語免除条件、グローバル人材育成入試の出願要件で利用。
私立	亜細亜大 【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・認定試験を利用する独自入試は「全学統一入試(後期)」。得点換算。CEFR B1以上で80点。独自の英語と高い方で判定。成績提供システムを利用。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・利用できる外検は現状ママ。成績提供システムは利用しない。
私立	桜美林大 【第1報】	2019/3/29	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・独自入試方式は、日程、科目、試験内容等は大枠ママ(思考力系の問題はさらに精査)。 ・外検の利用は大枠現状ママ(独自入試方式で得点換算)。 ・共テ利用方式は、日程、科目等は大枠ママ。記述式を課す。 ・調査書やeポートフォリオ(Japan e-Portfolio等)は選抜には利用しない。入学後の参考資料。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・2019年度から大枠ママ。 ・書類審査(調査書、志望理由書、読書レポート等)、口頭試問、実技等。 ・調査書を活用。eポートフォリオ(Japan e-Portfolio等)は出願資料として利用を検討。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・2019年度から大枠ママ。 ・書類審査(調査書、自己申告書、活動報告書等)、口頭試問、実技等。 ・調査書を活用。eポートフォリオ(Japan e-Portfolio等)は出願資料として利用を検討。
私立	桜美林大 【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・独自入試方式で利用できる外検を拡大(TEAPなど)。 ・外検の成績は、成績提供システム経由でも、独自提出でも可。2019年1月までの外検が可。 ・【第1報から変更】共テ国語の記述式は利用しない。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・【第1報から変更】eポートフォリオ(Japan e-Portfolio等)は選抜には利用しない。入学後の参考資料。
私立	学習院大 【第1報】	2019/1/31	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テ利用入試を新規。共テ利用は一部で、中心は独自入試(現コア試験)。
私立	学習院大 【第2報】	2019/3/31	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・自己推薦特別入試を廃止。 (その他、学科別の入試一覧を公表)
私立	学習院大 【第3報】	2019/5/31	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・コア試験・プラス試験ともに科目は現行ママ。 ・国際社会科学部プラス試験で外検を利用(現状も利用)。得点換算。成績提供システムは利用しない。 ・共テは記述式を課す。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・調査書・推薦書等出願書類に加え、 【指定校】外検、面接試問、グループによる口頭試問(学科による)。 【公募制】外検、英語、論述問題、面接、小論文など(学科による)。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・出願書類(調査書など)、外検、筆記試験、口頭試問。
私立	学習院大 【第4報】	2019/7/31	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・Web出願時に主体性等に関する内容を入力。入学後の参考資料。合否に一切影響しない。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テ国語の記述式は、段階別を点数化して加点(例:マーク式80点+記述式20点)。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・公募制の外検の有効期間は2年間。※利用できる外検も公表。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・学校推薦型選抜(公募制)の外検の成績基準…2020年7月上旬の募集要項。 (その他、共テの配点、法学部政治学科の学校推薦型選抜(公募制)の詳細を公表)

設置	大学名	公表日	内 容
私立	学習院大 【第5報】	2019/9/27	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検の利用は国際社会科学部プラス入試のみ。成績提供システムは利用しない。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・成績提供システムは利用しない。
私立	北里大 【第1報】	2018/10/9	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検は「薬学部…学校推薦型選抜;出願資格」「看護学部…一般選抜;加点」「医、理学部…一般、共テ利用入試とも利用しない」「その他の学部…今後公表」。 ●一般選抜 ・すべての学部で科目は現行ママ。 ・獣医、理学部で共テ利用入試を実施(現在も実施。現在はほかに薬、海洋生命科学部で実施)。国語の記述式は段階別を点数化して加点。 ●学校推薦型選抜 ・すべての学部で小論文、基礎学力検査、口頭試問などを課す。あわせて、面接、調査書、推薦状などを評価。 ●総合型選抜 ・獣医学部動物資源科学科、生物環境科学科では、講義理解力試験を課す。あわせて面接、本人記載の出願理由書、自己推薦書を評価。 ●今後の情報の更新 ・入試日程等…2020年5月頃。
私立	北里大 【第2報】	2019/4/26	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検は「海洋生命科学部…学校推薦型選抜;出願資格」「獣医、医療衛生学部…利用しない」。 ・外検を利用しない学部・入試でも、4技能を身につけておくことが望まれる。 ●一般選抜 ・調査書等も含めて評価。 ●学校推薦型選抜 ・学校長からの推薦状に「学力の3要素」の評価を求める。
私立	北里大 【第3報】	2019/7/5	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・看護学部の外検利用について、…認定試験すべて。対象期間は受験年度の9月まで。成績提供システムを利用。加点(英語試験90点+外検10点)。「CEFR C1以上=10点」~「A1=6点」。
私立	北里大 【第4報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・すべての学部で科目は現行ママ。 ・獣医学部で共テ併用を新規。共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●学校推薦型選抜 ・海洋生命科学部で指定校を新規。 ・薬学部(公募制・指定校)の外検…出願資格。認定試験すべて&英検「従来型(2級以上)」も可。成績提供システムは利用しない。2019年4月以降の取得が可。 ・海洋生命科学部(公募制)の外検…出願資格。認定試験すべて&英検「従来型(3級以上)」も可。成績提供システムは利用しない。2020年4月以降の取得。
私立	杏林大 【第1報】	2019/5/31	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・すべての学部で科目は現行ママ。 ・すべての学部で共テ利用入試を実施。共テは記述式を課す。 ・共テ利用入試では外検は利用しない。
私立	杏林大 【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・医、保健学部は、すべての入試区分で外検を利用しない。 ・総合政策、外国語学部は、学校推薦型選抜(公募制資格取得型)で外検を利用(ほかの入試では利用しない)。出願資格。成績提供システムは利用しない。 ●一般選抜 ・保健(一部学科を除く)、総合政策、外国語学部は、共テで国語の記述式を課す。 ●総合型選抜 ・医学部医学科で共テを利用。国語の記述式は課さない。 (その他、学部・学科等別の共テおよび成績提供システムの利用予定一覧を公表)
私立	慶應義塾大 【第1報】	2018/11/19	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは利用しない。 ・外検は利用しない。将来的な利用は検討。 ・Web出願時に「主体性」「多様性」「協働性」の経験について入力。出願要件。合否判定には利用しない。入学後の参考資料。
私立	慶應義塾大 【第2報】	2019/10/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・Web出願時の「主体性」等に関する記述は100~500字。
私立	工学院大	2019/3/25	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試は従来同様、記述式を課す。 ・共テは記述式を課す。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	國學院大	2019/7/31	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・調査書は出願資格を確認。 ・過去3か年の主体的な活動について資料を提出。合否判定には利用しない。入学後の参考資料。 ・共テ利用入試は外検を利用。認定試験。全学部で出願要件(CEFR A2以上)。 ・独自入試の後期では、英語を課す学科専攻で、認定試験を得点換算(CEFR A2以上を利用)。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・調査書は出願資格を確認。選抜時の参考資料。 ・本人記載資料を提出。選抜時の参考資料。入学後の参考資料。
私立	国士館大 【第1報】	2019/3/23	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・独自入試方式(デリバリー、前期、中期、後期)で外検を利用(前期、後期は新規利用)。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・武道選考を「推薦入試⇒総合型選抜」に移行。 ・指定校制、一般公募制、スポーツ・武道選考Ⅰ期で学修計画書を追加。 ・年内実施の選抜について、全学部で入学前教育を充実。
私立	国士館大 【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・出願時に「主体性」の経験について記入を検討。点数化はしない。入学後の参考資料。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・独自入試方式の英語は、外検をCEFRに応じて点数化。独自試験の英語に加点。 ・外検は認定試験すべて。成績提供システムを利用。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・試験科目に「書類審査」を追加。調査書を活用。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・小論文、面接または口頭試問、書類(調査書、推薦書、学修計画書等)。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・小論文、面接または口頭試問、書類(調査書、出願基準証明書、学修計画書、スポーツ活動調書等)。
私立	駒澤大	2019/7/9	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・Japan e-Portfolioは利用しない。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・独自入試は3教科を基本。思考力系の出題を充実。 ・外検は、「全学部統一日程」「S日程」で利用。 ⇒全学部統一日程…得点換算。「大学独自の英語」「外検(大学指定)」「いずれか高得点」から選択。「CEFR B1以上=75点」に換算。外検は独自提出。英検(従来型も可)、TEAPなど。2019年1月以降の取得。 ⇒S方式…グローバル・メディア・スタディーズ学部のみ外検利用。外検は英検(従来型も可)、TEAPなど、いわゆる主要検定。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・共テ利用入試で外検は利用しない。 ・主体性は点数化はしない。 ●学校推薦型 <ul style="list-style-type: none"> ・書類審査(調査書、推薦書、志望理由書等)、試験科目。 ●総合型選抜(自己推薦選抜) <ul style="list-style-type: none"> ・書類審査(調査書、自己推薦書、個人調書等)、試験科目。 ・グローバル・メディア・スタディーズ学部は、プレゼン方式を新設。
私立	芝浦工業大 【第1報】	2019/3/31	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・すべての入試で調査書や本人記載の資料等を活用。 ・一般入試、特別入試、推薦入試(名称は今後変更)で、外検を利用。共テ英語も併用。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは記述式を課す。
私立	芝浦工業大 【第2報】	2019/10/9	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・外検の成績は、成績提供システム経由でも、独自提出でも可。
私立	順天堂大	2019/7/22	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・共テは外検を利用する方針。認定試験。 ・共テ併用方式も実施。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・学部により外検も利用。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	上智大 【第1報】	2018/12/11	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・一般選抜は3方式に(「TEAP」「共テ併用」「共テ利用」)。 ・全方式で外検必須。 ・共テ初参加。 ・主体性に関わる資料は出願要件(Web出願時に提出)。点数化はしない。入学後の参考資料。 【TEAPスコア利用型(全学統一日程入試)】 <ul style="list-style-type: none"> ・「独自試験+TEAP(CBT含む)」で判定。 ・TEAPは現状の「出願基準⇒得点換算」に変更。 【学部学科試験・共通テスト併用型】 <ul style="list-style-type: none"> ・「共テ+独自試験+外検」で判定。 ・外検は複数を活用。CEFRに応じて得点換算。 ・独自試験は記述式を含む思考力等を問う問題。 【共通テスト利用型】 <ul style="list-style-type: none"> ・「共テ+外検」で判定。 ・外検は複数を活用。CEFRに応じて得点換算。
私立	上智大 【第2報】	2019/7/26	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> 【TEAPスコア利用型(全学統一日程入試)】 <ul style="list-style-type: none"> ・独自試験で英語はナシ。 ・TEAPスコアは2019、2020年度受験分が利用可。 ・神、心理、看護学科は2段階選抜。1次合格者のみ2次で面接。 【学部学科試験・共通テスト併用型】【共通テスト利用型】 <ul style="list-style-type: none"> ・「併用型」の独自試験は、学科の適性を問う出題(記述式を含む)。英語を課す学科も(独自、共テ、外検で英語)。 ・外検は認定試験すべて。成績提供システムを利用。 ・英文、英語学科以外では、ドイツ語、フランス語の共テ、外検を利用可。 ・神、心理、看護学科は2段階選抜。1次合格者のみ2次で面接。
私立	昭和女子大 【第1報】	2018/8/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> 【共テ利用入試】 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・英語は、外検を出願基準として利用。共テの英語を課す。 【A日程】 <ul style="list-style-type: none"> ・主体性を評価。成績上位層(筆記の上位95%)は合格。ボーダーライン層(筆記の95~105%)は出願時の資料に基づき、主体性得点を算出し、合格を出す。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2020年7月末までに。
私立	昭和女子大 【第2報】	2019/9/25	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> 【外検の利用】 <ul style="list-style-type: none"> >共テ利用型Ⅰ・Ⅱ期(英語4技能試験活用方式)…現行同様、出願資格(CEFR B1以上)。 (ほかの一般選抜では外検を活用しない) >学校推薦型選抜、総合型選抜…現行同様、書類点の中で評価(CEFR B1以上)。 ・新入試の経過措置として、以下の点を検討中。(1)成績提供システムと独自提出の併用とするか、(2)有効期限、(3)英検(従来型)を対象とするか。 ・成績提供システム利用とする場合、外検は認定試験。各入試の出願に間に合う認定試験は、「総合型…成績提供システムの受験期間A」「共テ利用型Ⅰ期、学校推薦型…同Bまで」「共テ利用型Ⅱ期…同Cまで」。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・A日程以外は、選抜方法、募集学科は現行ママ。 ・科目は高校での履修に影響する変更はしない。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・書類(自己報告書、調査書等)、筆記(小論文、適性テスト)、面接(試問等)。 ・選抜方法、募集学科は現行ママ。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・外検活用の経過措置、共テの配点(国語の段階別成績や英語)、主体性の評価項目、Japan e-Portfolioの利用…2019年12月中。 ・学校推薦型選抜、総合型選抜の出願基準、筆記・面接試験の内容…2020年5月連休明け以降。 ・一般選抜の筆記試験の内容…2020年5月中旬以降。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	成蹊大 【第1報】	2019/3/8	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試方式、共テ利用方式、共テ独自併用方式を実施。 ※以下、2020年新設予定の経済学部(再編)、経営学部、グローバル教育プログラムの科目は2020年度入試に準じる。 ・外検を利用。認定試験。加点。成績提供システムを利用。利用できるスコアはCEFRよりも細かく設定したもの。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・調査書は得点化はせず。入学後の参考資料。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・「推薦型…指定校、成蹊高校からの推薦」「総合型…AOマルデス」を実施。 ・学力を担保したうえで、出願書類、小論文、面接、プレゼンなどの評価を拡充。
私立	成蹊大 【第2報】	2019/7/17	(一般選抜でのTOEICの利用について)
私立	成城大	2019/2/18	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・A方式(学部別)、B方式(共テ利用)、S方式(全学部)の枠組みは、大きな変更なし。 ・外検はA方式の一部の枠で加点を検討。外検は認定試験を含め、大学が指定。B、S方式は利用しない。 ・調査書は原則、出願資格。判定には利用しない。入学後の参考資料。 【A方式(学部別方式)】科目は現行ママ。出題形式(選択&記述)も現行どおり。 【B方式(共テ利用方式)】科目は現行ママ。共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化。数学はマーク同様の扱い。 【S方式(全学部方式)】科目は2020年ママ。出題形式(マーク)も現行どおり。
私立	専修大	2019/3/26	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・Web出願時に「主体性」等の経験について入力を求める。合否判定には使用しない。入学後の参考資料。 ・共テの科目は現状ママ。外検は利用の方向で検討。 ●学校選抜型選抜、総合型選抜 ・調査書や本人記載の資料等の評価方法を検討。
私立	大東文化大 【第1報】	2018/11/2	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テ利用方式を実施。共テは記述式も利用。 ・独自入試方式はマークのみ。ただし共テの国・数の成績を一部(または全部)利用の方向。 ・外検(認定試験)を利用。 ・主体性に関する経験の記入を出願要件とする予定(入学後の参考資料)。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・調査書を活用。 ●今後の情報の更新 ・主体性に関する記入内容…2019年度を別途。
私立	大東文化大 【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。独自入試は記述式を出題しない。 ・外検は共テ、独自入試で利用。得点換算 ・大学独自のWebフォーマット(eポートフォリオ)に活動を記載。合否判定には利用しない。入学後の参考資料。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・主体性は面接等で評価。 ・課題論文、課題制作、プレゼンテーション型試験、英語外部試験等を拡充。
私立	中央大 【第1報】	2018/12/4	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・現行の「一般入試」「統一入試」「英語外部検定試験利用入試」は継続。 ・共テは利用の方向。共テでの外検利用も検討。 (その他、配点や選択科目、外検スコアの変更を一部公表) ●今後の情報の更新 ・各学部の詳細…2019年3月末。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	中央大 【第2報】	2019/4/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 【理工学部】 ・いずれの入試でも外検(認定試験)のスコア等の提出を求めるが、合否判定には利用しない。入学後の指導で活用。 ・共テ国語の記述式の取扱いは今後公表。 【文学部】 ・外検利用入試を実施。出願資格。※利用できる外検、スコアも公表。 ・共テ国語は記述式を課す。段階別を点数化して総合点に加点。 【総合政策学部】 ・「一般入試」では外検を加点。「独自試験のみ」「独自試験＋外検(認定試験)」の2パターンで合否判定。 ・共テ利用入試では外検(認定試験)は出願資格(CEFR A2以上)。 ・共テの記述式の取扱いは未定。 【国際情報学部】 ・外検利用入試を実施。出願資格。※利用できる外検、スコアも公表。 ・共テの記述式の取扱いは未定。 【上記以外の学部】 >共テ利用入試 ・共テ国語は記述式を課す。国語は段階別を点数化して総合点に加点。 ・経済学部は外検を利用。加点。 >外検利用入試 ・経済学部…外検は出願資格(CEFR A2以上)、得点換算。 ・商学部…外検(認定試験)は出願資格(CEFR B1以上)。 ・国際経営学部…外検は出願資格(CEFR B1以上)、得点換算。 (その他、配点の一部、選択科目の変更、文学部の「自己推薦特別入学試験(外国語型・専攻適性型)」の新設等を公表)
私立	中央大 【第3報】	2019/5/7	<ul style="list-style-type: none"> 【法学部】 ●総合型選抜 ・新たに「チャレンジ入試(総合型選抜入試)」を実施。「1次で調査書、自己アピール書、志望理由書等」→「合格者に講義理解力試験、面接」。 ・「自己推薦入学試験」「海外帰国生等特別入学試験」を廃止。
私立	中央大 【第4報】	2019/9/20	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テを利用した入試については(共テ記述式の利用有無・英語のRLの配点、成績提供システムの利用を含む外検の利用など)、改めて検討することに。 ●今後の情報の更新 ・2019年内を目途。
私立	中央大 【第5報】	2019/10/10	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 【法学部】 ・すべての試験方式で外検を利用しない。 【経済学部】 ・外検は「共テ利用入試＝成績提供システムを利用」、「外検利用入試＝成績提供システムは利用しない。外検は2019年1月1日以降(英検は2次試験)の実施が有効」 ・外検は「英検」「TEAP」「TEAP CBT」「GTEC」。スコアも公表。 【商学部】 ・《第2報から変更》すべての試験方式で外検を利用しない。 ・《第2報から変更》共テ国語の記述式は利用しない。 ・共テ英語のRLの配点は1:1。 【理工学部】 ・外検は成績提供システムを利用。 【文、国際経営、国際情報学部】 ・外検は「共テ利用入試＝外検を利用しない」、「外検利用入試＝成績提供システムを利用しない。外検は2019年1月1日以降(英検は2次試験)の実施が有効」。 ・文、国際情報学部の外検は、「英検」「TEAP」「GTEC(CBTのみ)」「TOEFL iBT」「TOEIC」「IELTS」「ケンブリッジ」。スコアも公表。 【総合政策学部】 ・《第2報から変更》共テ利用入試では外検を利用しない。 ・「一般入試」(外検を加点)では成績提供システムを利用。 ・外検は「英検」「TEAP」「GTEC(CBTのみ)」「IELTS」「TOEFL iBT」「ケンブリッジ」。 (その他、一般選抜の科目・配点を公表) ●今後の情報の更新 ・総合政策学部の「一般入試」における外検スコア換算目安…受験案内。
私立	帝京大 【第1報】	2019/3/31	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テの科目は現行ママ。 ・共テ利用入試では、医、薬、医療技術、福岡医療技術学部は、2次選考を実施。 ・Japan e-Portfolioは利用しない。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	帝京大 【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検は現行入試を基に利用。得点換算や優遇資格。成績提供システムは利用しない。 ●一般選抜 ・独自入試は記述式を課す(現状も実施)。 ・共テ国語は記述式を課す。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・従来のAO、推薦入試を基に評価。
私立	東海大 【第1報】	2019/8/2	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・出願時に「主体性」の経験について書類を提出(50~300字程度)。得点化はしない。入学後の参考資料。 ・共テ国語は全学で、古文・漢文を含む全分野を利用。 ・共テは記述式を点数化。英語は共テと外検を併用。 ・共テ利用方式の後期は「2⇒3科目」に変更。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・現行同様、小論文、口述試験、プレゼン等で基礎学力を確認。 ・探求学習、ポートフォリオを踏まえた志望理由書等を提出。
私立	東海大 【第2報】	2019/9/13	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・【第1報から変更】共テ国語は文学部のみ全分野(現在は文化社会学部も)。他の学部は「近代以降の文章」のみ。記述式は全学部で検討。 ・【第1報から変更】外検の利用は独自入試方式のみ(学部統一・前・後期、一般選抜)(医学科は利用しない)。 ・外検の成績は、成績提供システムか独自提出、いずれかを選択する方式を検討。 ・共テ英語はRL均等配点。
私立	東京経済大 【第1報】	2019/1/23	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・主体性等に関する経験を記入した資料を提出。出願要件。合否判定には利用しない。 ・共テは現行を踏襲。共テ国語は記述式を課す。
私立	東京経済大 【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・成績提供システムは、すべての入試で利用しない。 ・現状の外検入試は継続。
私立	東京工科大	2019/8/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・Japan e-Portfolioは利用しない。 ●一般選抜 ・独自入試(奨学生入試、A日程、B日程)の科目、解答方式、選抜方法は現行ママ。 ・独自入試は、奨学生入試で外検を利用。認定試験。出願資格。 ・共テ国語は「近代以降の文章」のみ。記述式は利用を検討。 ・共テでは外検を利用しない。 ・調査書は合否判定には利用しない。入学後の参考資料。 ・Web出願時に「主体性に関する調査」を入力。合否判定には利用しない。入学後の参考資料。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・選抜方法は現行ママ(調査書、推薦書、面接、基礎力検査など)。 ・調査書を合否判定に利用。 ・志望理由書を提出。合否判定には利用しない。入学後の参考資料。
私立	東京電機大 【第1報】	2019/3/26	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・現状に準じて実施。 ・Japan e-Portfolioは合否判定に利用しない。 ●一般選抜 ・調査書は判定に利用しない。 ・出願時に本人記載の活動報告等を求める。入学後の参考資料。 ●学校推薦型選抜 ・工学部第二部では面接に加えて小論文を課す。 ●総合型選抜 ・個別面接に加えて口頭試問を課す。
私立	東京電機大 【第2報】	2019/9/26	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試では、外検利用入試を実施。現行と同様、出願資格(CEFR A2)。主に過去2年間の有効。 ・独自入試では、Web出願時に任意で活動報告等を記載(第1報では「記載を求める」)。判定には利用しない。入学後の参考資料。 ・共テは外検を利用。得点換算(「CEFR C2=190点」~「A2=130点」)。認定試験。共テ英語の受験は必要。 ・共テ英語のRLは3:1(R150点、L50点比率)。 ・共テ国語は段階別を点数化して加点。「マークのみ」「マーク(8割)+記述(2割)」の高得点で判定。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・調査書を判定に利用。 ・Web出願時に任意で活動報告等を記載。判定には利用しない。入学後の参考資料。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	東京都市大	2019/3/13	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・共テの国語は「近代以降の文章」のみ。 ・共テ利用方式でスタナインは利用しない。 ・外検は独自入試方式の一部で利用。得点換算。 ・調査書は判定に利用しない(確認レベルの利用)。 ・Web出願時に学力の3要素などに関わる情報を入力。 ●学校推薦型選抜 ・調査書および推薦書、志望理由書や活動報告書、面接などで判定。 ●総合型選抜 ・調査書、志望理由書や活動報告書、面接や適性検査などで判定。
私立	東京農業大 【第1報】	2018/12/25	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・調査書は合否判定には活用しない。入学後の参考資料。 【独自入試】 ・全問マーク式。各科目で思考力等を問う問題を出題。 ・外検利用入試を実施。得点換算。 【共テ利用入試】 ・外検を利用。得点換算。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●学校選抜型選抜、総合型選抜 ・調査書を合否判定に活用。
私立	東京農業大 【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 【一般A、B日程】【共テ利用入試】 ・外検は成績提供システムを利用。得点換算(みなし満点)。 【学校推薦型選抜、総合型選抜】 ・共テ、外検とも利用しない。
私立	東京理科大	2018/12/25	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・調査書、本人記載の資料(活動報告、入学希望理由、学修計画等を記載)を提出。合否判定には利用しない。入学後の参考資料。 ・外検の利用はグローバル方式。 ・共テは記述式も利用(A、C方式)。 ・いずれも科目は現行ママ(経営学部 経営学科のA、B方式以外)。 【A方式】共テ利用方式。 【B方式】独自入試方式。 【C方式】独自共テ併用方式。 【グローバル方式】外検利用方式。外検は出願資格、加点。認定試験(大学が指定)。すべて4技能(現行は2技能も)。成績提供システムを利用。 ●学校推薦型選抜 ・調査書、推薦書、面接、小論文、プレゼン、口頭試問、実技など。
私立	東洋大 【第1報】	2019/4/15	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・e-Portfolio等は合否判定に利用しない。
私立	東洋大 【第2報】	2019/10/5	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・利用できる外検は現状ママ。英検(従来型も可)、TEAP、IELTS、GTEC(CBTのみ)。得点換算。 ・外検は成績提供システムは利用しない。2年前の取得まで可。 ・共テ利用方式は、科目等は現状ママ。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・e-Portfolioを利用しないほか、出願時に高校時代の活動の提出も求めない。
私立	日本大 【第1報】	2019/4/22	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・Web出願時に「主体性」等の経験について入力。合否判定には利用しない。 ・Japan e-Portfolioは利用しない。 ・外検を利用する場合は、認定試験、成績提供システムの利用を前提(経済学部A方式を除く)。
私立	日本大 【第2報】	2019/10/9	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テ国語の記述式を利用するのは、歯学部歯学科のC方式第1期のみ。 ・外検の利用は、「経済、工学部=A個別方式」、「生産工学部=全方式」。 ・外検は「経済学部=成績提供システムを利用しない」、「工、生産工学部=認定試験、成績提供システムを利用」。 ●学校推薦型選抜 ・公募制で外検の利用は生産工学部と、そのほか生物資源科学部の一部(いずれも成績提供システムは利用しない)。指定校制ではより多くの学部で利用(システムの利用は学科による)。 ●総合型選抜 ・外検の利用は経済、国際関係、理工、生産工学部と、そのほか一部の学科(いずれもシステムは利用しない)。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	日本女子大 【第1報】	2018/12/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・新規入試の導入を検討。 ●一般選抜 ・記述式の問題の増加を検討。 ・主体性等に関する事項を何らかの形で提出。点数化はしない。入学後に活用。 ・英語4技能の評価は一般選抜を中心に検討。 ・科目・配点は大幅な変更の予定はなし。引き続き検討。 ・共テ利用入試を実施。 ●総合型選抜 ・実施する学科を拡大。
私立	日本女子大 【第2報】	2019/7/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・主体性等の評価について、 【一般選抜】Web出願時、主体性等を意識して取り組んだことについて入力。 【学校推薦型選抜】高校宛に個別に通知。 【総合型選抜】原則、一般選抜に準じる。課題の有無等は学科によって異なる場合あり。 ●一般選抜 ・「英語外部試験利用型」で外検を利用。認定試験。出願資格。 ・共テは外検を利用しない。 ・共テ国語は記述式を課す。段階別を点数化して加点。 ●学校推薦型選抜 ・外検の利用は高校へ個別に通知。 ●総合型選抜 ・一部の学科で外検を利用。利用可能な外検、スコア等は各学科が個別に設定。
私立	法政大 【第1報】	2019/3/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・Japan e-Portfolioは利用しない。 【共テ利用入試】 ・記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・外検はGIS、航空操縦学専修で利用。出願資格。
私立	法政大 【第2報】	2019/8/6	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 【GIS(グローバル教養学部)】 ・T日程を募集停止(A方式は従来どおり実施)。 ・外検を利用。「共テ利用入試＝出願資格」「外検利用入試＝出願資格かつ得点換算(出願資格型→換算型に変更)」。外検利用入試は「英語＋他1科目」。 ・利用できる外検は、TOEFL iBT、IELTS (Academic Module)、英検。 ・外検の成績は、成績提供システム経由でも、独自提出でも可。2019年2月以降の受験が可。 ※基準スコア、スコア換算表も公表。
私立	法政大 【第3報】	2019/10/3	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・【第2報から変更】外検はすべて入試で、成績提供システムを利用しない。
私立	武蔵大 【第1報】	2018/12/20	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で調査書、本人記載の資料を求める。 ●一般選抜 ・独自入試方式では記述式問題は出題しない。 ・共テは記述式を課す。 ・Web出願時に「学修上の希望」を記入。 ・調査書、「学修上の希望」は出願資格。合否判定には利用しない。後者は入学後の参考資料。 【外検】 ・すべての一般選抜で利用。外検は大学指定。 ・「全学部統一2科目型」「個別学部併願3科目型」「共テ前期3科目型」「共テ後期2科目型」…外検は出願資格だが、スコアは設定しない。提出できない理由がある場合は対応。 ・「全学部統一グローバル2科目型」…外検は得点換算(英語の得点とする)。 ●学校推薦型選抜 ・指定校制は出願書類(志望理由書など)、小論文、面接。 ●総合型選抜 ・全学科で調査書、志望理由書、筆記試験、面接を課す。 ・そのほか学科により、外検、推薦状、紹介状、自己アピール文、課題レポート、将来計画書、制作物など。 ・調査書、志望理由書は得点化。合否判定に利用。 ・外検はスコアを設ける学科や、提出を奨励する学科がある。
私立	武蔵大 【第2報】	2019/1/21	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・いずれの方式も外検は「認定試験すべて＋英検の従来型」。2年以内に取得したものが可。
私立	武蔵大 【第3報】	2019/1/21	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・一部の学科は共テの外国語で英語以外も可。その場合、英語以外の外検を出願資格とする。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	武蔵大 【第4報】	2019/10/11	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で外検を利用。認定試験すべて。外検の成績は、成績提供システム経由でも、独自提出でも可。 ・外検は共通IDを取得していない場合、大学指定の証明書または理由書を提出。2年前までの取得が可。
私立	明治大 【第1報】	2019/3/7	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・全学部で共テ利用方式を実施。ほかに独自入試方式、全学部統一。 ・共テは外検を利用しない。 ・Japan e-Portfolioは利用しない。 ・Web出願時に高校時代の活動等を入力。点数化はしない。入学後の参考資料。 ●今後の情報の更新 ・2019年度初頭を目途。
私立	明治大 【第2報】	2019/7/10	<ul style="list-style-type: none"> ●総合型選抜 ・理工学部情報科学科で廃止。 ●今後の情報の更新 ・【第1報から変更】一般選抜の詳細は2019年中に公表。
私立	明治大 【第3報】	2019/10/16	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜で外検を利用する場合は、すべて独自提出(成績提供システムは利用しない)。提出期限から2年前までの外検が可。
私立	明星大	2019/4/5	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・提出書類は「調査書」「本人記載の資料」「外検などの証明書等」。 ・調査書以外の2つの提出を求める場合は、合否判定には利用しない。 ●学校推薦型選抜 ・提出書類(調査書、推薦書、エントリーシートなど)、事前課題(小論文、論述課題、OC模擬授業での事前課題提出など)、面接、その他(外検定などの証明書等)。 ●総合型選抜 ・提出書類(調査書、エントリーシートなど)、筆記試験(小論文、プレゼン、基礎学力試験など)、面接(面接、口頭試問、ディスカッションなど)、その他(外検定などの証明書等)。
私立	立教大 【第1報】	2019/3/18	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは外検を利用。外検を点数化。共テ英語とともに利用。 ・共テは記述式を利用。国語は段階別を点数化。 ・すべての一般選抜で、本人記載の資料等を活用。Web出願時に主体性の経験について入力。出願要件。点数化はしない。入学後の参考資料。
私立	立教大 【第2報】	2019/6/12	<ul style="list-style-type: none"> ●総合型選抜 ・国際コース選抜入試(GLAP)の春季実施を停止(秋季は従来どおり)。 ・経営学部の自由選抜入試で、出願資格の外検に基準点を設定。
私立	立教大 【第3報】	2019/7/6	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試方式を、現在の「全学部日程＝1試験日、個別学部日程＝各学部で1試験日」⇒「全学部日程＝5試験日、文学部3科目型」に再編。 ・全学部日程は大学独自の英語を廃止。全学部で外検を利用(現在はグローバル方式のみ)。外検を点数化(得点換算)し、他の2科目と合計。 ・外検は各試験月から2年前までの取得が可。成績提供システム、独自提出を併用の予定。 ※利用できる外検も公表。 ・文学部は上記に加え、3科目型を新規実施(独自の英語＋国語＋選択)。 ・共テ利用の入試方式は現行ママ。外検も現行同様、得点換算。
私立	立教大 【第4報】	2019/7/19	<ul style="list-style-type: none"> ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・自由選抜入試、指定校推薦の外検から、GTEC(3技能版)を廃止。
私立	立教大 【第5報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・外検が必要な入試では、各試験月から2年前までの取得が可。成績提供システム、独自提出を併用の予定。 ・総合型選抜の選考方法は現行ママ(学部により変更の可能性あり)。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	立正大 【第1報】	2018/12/27	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・高校時代の活動履歴や学習履歴を入学後の参考資料として活用する可能性がある。 ●一般選抜 ・思考力を適切に評価する方式を用意。 ・共テは外検を利用。認定試験。加点。科目に英語を含まない場合でも加点する。 ・共テは記述式を利用。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・提出書類(調査書、推薦書等)に加え、小論文、面接、資格・検定、基礎学力テスト、プレゼン、実技、ゼミナール、フィールドワークなどで評価(学科による)。 ●今後の情報の更新 ・入試区分、選抜方法、科目、募集人員、活動履歴の活用等…2019年度。
私立	立正大 【第2報】	2019/10/8	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・Japan e-Portfolioは利用しない。 ●一般選抜 ・外検は独自入試、共テ利用入試、両方で利用。 ・独自入試の外検(利用は日程による)は得点換算。外検は大学指定。 ・共テ利用入試の外検は加点。「共テ英語のみ200点」「共テ英語150点+外検50点」の高得点で判定。外検加点はCEFRによる(「C2=50点」~「A2=10点」)。 ・共テ英語のRLの配点は、多くの学科で「4:1」。一部の学科で「1:1」。 ・共テ国語の記述式は、一部の学科で実施。配点は満点に対して25%。一部の学科で満点内におさまるように得点を圧縮する場合がある。 ・主体性に関わる点数化はしない。 ●学校推薦型選抜 ・出願書類(調査書、志望理由書、事前課題等)、当日課題(小論文等)、面接。 ・経済学科国際コースは、指定校制で外検を利用。出願資格。 ●総合型選抜 ・出願書類(調査書、エントリーシート、活動の記録、学びの設計書等)、課題(プレゼン、フィールドワーク、ゼミナール、当日課題等)。 ・経済学科国際コースは外検を利用。出願資格。
私立	早稲田大 【第1報】	2018/5/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 【全体】 ・全員、自分の経験を文章化して提出(主体性等に関するもの)。 ※出願要件。点数化しない。入学後の資料。 ・今後の情報の更新…2019年度初頭。 【政治経済学部】 ・共テ(4科目)、外検、独自試験(日英長文)の合計点。 ・外検は認定試験を前提に検討。配点は全体の15%程度。 ・一般の募集人員を大幅減。450→300。 ・現行の「センターのみ」も残す。ただし募集人員は75→50に減。 ・今後の情報の更新…2018年度中に外検決定。 【国際教養学部】 ・共テ(2科目)、外検(加点)、独自試験(英語)の合計点。 ・利用可能な外検は今後発表(政経と異なり「認定試験」とは限定せず)。 ・今後の情報の更新…2019年度初頭に外検等、詳細決定。 【スポーツ科学部】 ・共テを使った3つの入試に再編。 ・今後の情報の更新…2018年内。 【文学部、文化構想学部】 ・共テのみの方式は廃止。
私立	早稲田大 【第2報】	2019/1/7	<ul style="list-style-type: none"> 【スポーツ科学部】 ●一般選抜 ・一般選抜は、共テ利用の「一般選抜A~C群」に再編。 ・A群(150名)…共テ2教科2科目+独自試験(小論文)。 ・B群(50名)…共テ4教科4科目。 ・C群(50名)…共テ3教科3科目+競技歴調査書。
私立	早稲田大 【第3報】	2019/3/11	<ul style="list-style-type: none"> 【商学部】 ●一般選抜 ・一般選抜は、「英語4技能型」「地歴・公民型」「数学科」に再編。 ・センター利用入試は廃止。 <英語4技能型(30名)> 外検利用は新規。出願資格&加点。出願資格は「英検(準1級)」か「TOEFL-iBT(72点)」のみ。加点詳細は今後。 <地歴・公民型(35名)> <数学科(150名)> 従来の「地公または数学」の選択を分割。
私立	早稲田大 【第4報】	2019/4/8	<ul style="list-style-type: none"> 【基幹理工学部、創造理工学部、先進理工学部】 ●一般選抜 ・共テは利用しない。 ・外検は利用しない。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	早稲田大 【第5報】	2019/4/26	<p>【政治経済学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テ国語の記述式は採点の対象としない。 ・外検は認定試験すべて。 ・外検は、出願開始月から遡って2年以内に受験したものなら、成績提供システム経由でなくとも、各試験実施機関から受験生を介さず直接提供される成績データに限り利用できることとする予定。 ●総合型選抜 ・「グローバル入学試験」を海外就学経験者対象に変更。 <p>(その他、社会科学、人間科学部の選択科目や人間科学部の出願資格の変更を公表)</p>
私立	早稲田大 【第6報】	2019/5/31	<p>【国際教養学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点(マークと記述式で50点)。数学はマーク同様の扱い。 ・外検は「英検」「TOEFL iBT」「IELTS」。「CEFR C1以上=20点」~「B1=7点」。「A2以下=加点なし」。 ・外検は出願開始年月より2年遡った月の翌月初日以降に受験した試験が有効。 <p>(その他、提出書類の詳細、配点、各入試方式の募集人員変更を公表)</p>
私立	早稲田大 【第7報】	2019/6/13	<p>【法学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試方式、共テ利用方式を実施。 ・独自入試方式の科目は現行ママ。※選択科目によっては共テを利用(独、仏、中、数学)。 ・外検は利用しない。
私立	早稲田大 【第8報】	2019/7/3	<p>【人間科学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試方式、共テ利用方式、共テ併用方式(独自試験 数学)を実施。 ・科目はほぼ現行ママ(独自入試方式の「文系方式」で政経が選択不可に)。 ・共テは記述式を課す。 ・外検は利用しない。
私立	早稲田大 【第9報】	2019/7/8	<p>【商学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・「英語4技能型」の外検の有効期限について、出願開始年月より2年遡った月の翌月初日以降に受験した試験が有効。※加点詳細も公表。 <p>(その他、各試験方式の配点も公表)</p>
私立	早稲田大 【第10報】	2019/7/10	<p>【社会科学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試方式、共テ利用方式を実施。 ・共テ利用方式の科目は現行ママ。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・外検は利用しない。
私立	早稲田大 【第11報】	2019/7/12	<p>【政治経済学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・<第1報から変更>総点の「15%程度」としていた外検の配点を「全体計200点満点中15点」に。 ・「CEFR C1以上=15点」~「A2=0~4点」。「A1=加点なし」。外検がなくても出願可。※詳細な得点換算表も公表。 ・外検は認定試験すべて。 <p>(その他、試験種別ごとの注意事項等を掲載の「Q&A」を公表)</p>
私立	早稲田大 【第12報】	2019/7/16	<p>【教育学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・3教科型の独自入試方式を継続(科目現行ママ)。 ・共テ、外検ともに利用しない。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	早稲田大 【第13報】	2019/7/17	<p>【文学部、文化構想学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試方式、外検利用方式、共テ併用方式を実施。それぞれ現行から大きな変更はなし(共テのみ方式は廃止)。 ・独自入試方式(一般入学試験)…3教科(外、国、地歴)。※選択科目によっては共テを利用(独、仏、中、韓)。 ・外検利用方式(英語4技能テスト利用型)…「外検+2教科(国、地歴)」。外検は「英検(従来型も可)」「TEAP」「TEAP CBT」「GTEC(CBTのみ)」「IELTS」「TOEFL iBT」「ケンブリッジ」。外検は出願開始年月より2年遡った月の翌月初日以降に受験した試験が有効。 ・共テ併用方式(共テ+一般方式)…「独自試験2教科(外、国)+共テ1科目(地、公、数、理から1)」。
私立	早稲田大 【第14報】	2019/7/25	<p>【スポーツ科学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検は利用しない。 (その他、共テの配点等を公表。記述式の利用は未定)
私立	早稲田大 【第15報】	2019/8/23	<p>【法学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テ利用方式の科目は現行ママ。英語は配点200点(リスニング含む)をそのまま利用。 ・共テ国語の記述式は採点の対象としない。
私立	早稲田大 【第16報】	2019/9/6	<p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校推薦型選抜(指定校推薦) ・共テの英語・国語・数学I・Aを必須化(国際教養学部を除く)。入学手続の一環。合否に影響しない。 ・出願時期(11月)・合格発表時期(12月)は概ね現行どおり。 ・在外教育施設については代替措置を別途定める。
私立	神奈川大 【第1報】	2019/7/2	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・主に学校推薦型、総合型選抜で調査書等の活用を前提とした入試を実施。 ・全学部対象に共テ活用を前提とした入試を実施。 ・外検活用を前提とした入試を実施。 ●一般選抜 ・「知識」「思考力」評価のため、記述式を行う科目の拡大を検討。 ・「共テのみ」「共テ+独自試験」など、多様な入試を実施。
私立	神奈川大 【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・Japan e-Portfolioは利用しない。 ●一般選抜 ・現在、記述式を採用している科目に変更なし。 ・調査書は合否判定に利用しない。入学後の参考資料。 ・共テ国語は、記述式を利用しない。 ・外検は利用しない。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・調査書等を合否判定に利用(従来同様)。 ・面接、プレゼン、小論文、総合問題をいずれか、または組み合わせて実施(従来同様)。 ・総合型選抜の一部で外検を利用。
私立	関東学院大 【第1報】	2019/6/30	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・出願時にシステムを通じて、主体性に関する経験の提出を求める場合がある。得点化はしない。合否判定には利用しない。 ●一般選抜 ・独自入試では思考力についても評価。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・共テは外検を利用。得点換算または加点を予定。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・教科・科目テスト、資格・検定、プレゼン、実験実習、課題レポート、小論文等とともに、調査書、本人記載の資料(志望理由書、学修計画書等)を活用。
私立	関東学院大 【第2報】	2019/9/29	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・「個別試験」「英語外部試験利用型」「共テ利用型」「共テ併用型」を実施。 ・「英語外部試験利用型」では、外検を利用。CEFRIによる得点換算。独自提出。 ・「共テ利用型」では、外検を利用。認定試験。CEFRIによる得点換算。成績提供システムを利用。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・外検を利用。出願資格またはCEFRIによる得点換算を予定。取得証明書を提出。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	常葉大 【第1報】	2019/5/20	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・ポートフォリオは利用しない(大学から情報に直接アクセスする形態のもの)。 ・AO入試Ⅱ期、自己推薦入試は廃止。 ・外検はすべての入試で出願要件としない。 ●一般選抜 ・独自試験(いわゆる「全学部統一入試」)の出題形式は共テに準じるが、記述式は実施しない。英語の筆記ではRのみ評価。 ・共テの記述式は検討中。 ・外検は利用しない。 ●学校推薦型選抜 ・外検は学校推薦型、指定校推薦型で加点する場合がある。 ●総合型選抜(常葉総合能力選抜) ・各学科が実施する「高大接続活動」、面談を課す。※日程・選抜の流れも公表。 ・外検は加点する場合がある。
私立	常葉大 【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一部の学科で外検以外の資格・検定を利用。 ●一般選抜 ・共テ国語の記述式は利用しない。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・総合能力選抜、学校・指定校推薦型選抜は、一部の学科で外検を利用。成績提供システムは利用しない。
私立	愛知大	2019/2/4	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・Japan e-Portfolio等のeポートフォリオは合否判定に利用しない。提出も求めない。 ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。外検は出願要件ではない。 ・調査書は加点対象としない。入学後の参考資料。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・独自試験などを実施。 ・調査書を用いて面接を実施するなど、「主体性」等を評価。
私立	愛知学院大 【第1報】	2018/12/19	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは現行に準ずる。 ・外検は前期A、B、共テ併用で利用。得点換算(みなし満点)。認定試験。 ・調査書等は合否判定には利用しない。入学後の参考資料として、活動報告書を提出。
私立	愛知学院大 【第2報】	2019/3/1	<ul style="list-style-type: none"> ●学校推薦型選抜 ・医療薬学科の一部の方式の出願資格を変更。
私立	愛知学院大 【第3報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検の成績は、成績提供システム経由、独自提出、いずれかで提出(独自入試、共テ利用、共テ併用)。 ●学校推薦型選抜 ・公募制で外検を利用。成績提供システムは利用しない。
私立	愛知工業大 【第1報】	2019/4/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・Japan e-Portfolioは利用しない。出願時に大学所定の自己申告書を求める方向で検討。 ●一般選抜 ・現行の入試制度と大きく変更しない予定。 ・共テ利用、共テ併用では、外検と共テの高得点を採用する方向で検討。 ・独自入試では外検を利用しない。
私立	愛知工業大 【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で、外検は成績提供システムを利用しない。独自提出。
私立	愛知淑徳大	2019/3/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試(A、B、C方式)、共テ併用は大きな変更なし。 ・外検は独自入試(A、B方式)、共テ利用、共テ併用で利用。得点換算(みなし満点)を検討。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。 ・Japan e-Portfolio等のeポートフォリオは利用しない。 ・調査書等は加点をしない。入学後の参考資料。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	中京大	2018/12/21	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマークと合算。 ・独自入試は外検を利用。現行の前期A方式3教科型の得点換算(英検準1級=みなし満点)をほかの方式に拡大予定。 ・共テ利用入試も外検を利用。得点換算(英検準1級=みなし満点)。外検は認定試験を予定。 ・調査書は合否判定に点数化して用いないが、参考資料として利用する場合がある。入学後の参考資料。 ・Japan e-Portfolioは利用しない。
私立	中部大【第1報】	2018/12/25	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・Web出願時に主体性に関する体験等を入力。点数化はしない。参考資料。 ●一般選抜 ・独自入試、共テ利用、共テ併用を実施。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。 ・外検で選抜する新入試を検討。認定試験を予定。
私立	中部大【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・【第1報から変更】外検の利用は見送り。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・現行の一般推薦試験、AOポートフォリオ入試同様、外検を利用。
私立	名古屋外国語大	2019/3/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) 【外検-共テ】成績提供システムを利用。認定試験。共テに加点。 【外検-共テ以外】成績提供システムは利用しない。大学が認めた外検を利用(有効期限=2年前)。加点や出願資格。※共テ併用方式でも同様。 ●一般選抜 ・独自入試方式、共テ利用方式、独自共テ併用方式を実施。 ・科目は現行ママを基本。 ・調査書は合否判定には利用しない。出願資格の確認、入学後の指導で活用。 ・Japan e-Portfolio等も合否判定には利用しない。それ以外の活用は検討中。 ・共テは記述式も利用。国語は段階別を点数化して加点。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・選抜方法は現行ママを基本。 ・適性検査、調査書、志望理由書、推薦書、面接などで評価。
私立	名古屋学院大【第1報】	2019/3/11	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試方式は、一部の試験で外検を利用。得点換算。認定試験。 ・独自入試方式は、前期の国語で記述式を検討。 ・独自入試方式は、出願時に主体性に関わる活動内容を提出。点数化はしない。入学後の参考資料。eポートフォリオ(Japan e-Portfolio等)は合否判定には利用しない。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・共テは、共テ英語と認定試験のいずれかで評価。
私立	名古屋学院大【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・【第1報から変更】独自入試方式は、外検を利用しない。 ・【第1報から変更】独自入試方式は、前期の国語で記述式は実施しない。 ・共テは外検を利用。認定試験。CEFR B2以上で共テ英語を満点換算。成績提供システムは利用しない。
私立	南山大【第1報】	2018/12/6	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試の「一般」「全学統一(個別試験型)」は大きな変更なし。 ・共テ利用は現行同様、「共テ利用」「全学統一(共テ併用型)」ほかに総合型選抜で「国際教養学部 特別選抜」。 ・共テは記述式を利用。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・外検は必須ではない。現行の得点換算(みなし満点)を継続。外検の種類、スコアは見直しの予定。 ・調査書、Japan e-Portfolioなどのeポートフォリオは点数化しない。入学後の参考資料。 ●今後の情報の更新 ・2019年度初頭を別途。
私立	南山大【第2報】	2019/9/27	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検は、すべての入試で成績提供システムを利用しない。独自提出。
私立	南山大【第3報】	2019/10/15	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検は、出願期間の2年前までの取得が可。「認定試験+英検従来型」。 ・得点換算(みなし満点)は、「全学統一(個別試験型)」「同(共テ併用型)」「共テ利用」。 ・共テ外国語、独自外国語、それぞれ満点になるパターンあり。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	日本福祉大 【第1報】	2019/3/27	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・調査書は合否判定には利用しない。入学後の参考資料。 ●一般選抜 ・内容は現行ママ。 ・外検を利用。得点換算(みなし満点)。認定試験。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・現行に準じた入試を予定。変更する可能性も。
私立	日本福祉大 【第2報】	2019/10/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試A方式、共テ利用入試3教科型、5教科型で外検を利用。得点換算(みなし満点)。認定試験。成績提供システムと独自提出を併用。
私立	名城大	2018/12/17	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは現行のセンター利用方式に準じて利用。 ・共テの国語は記述式も利用。段階別を点数化。 ・外検を利用。認定試験。必須(出願資格)ではない。 ・調査書等の主体性の評価は、合否判定には使用しない。Japan e-Portfolio等の提出も求めない。
私立	京都産業大 【第1報】	2019/2/12	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・「一般入試」「公募推薦」は基本的に現行どおり(「英語1科目型」は廃止)。 ●一般選抜 ・共テの利用は、現行のセンターに準じる。 ・共テは記述式の利用を検討。 ・外検(認定試験)の利用は現行に準じる。 ・調査書の扱いはこれまで同様。入学後の参考資料とすることがある。 ・Japan e-Portfolioなどのeポートフォリオは利用しない。
私立	京都産業大 【第2報】	2019/5/31	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・現状に準じて実施。 ●学校推薦型選抜 ・調査書の扱いはこれまで同様。入学後の参考資料とすることがある。 ・Japan e-Portfolioなどのeポートフォリオは利用しない。 ・特定の分野に優れた者の取り扱いについて、対象資格に認定試験を追加。 ●総合型選抜 ・AO入試は、出願要件、出願書類を変更、1次に「模擬講義、記述式テスト」を、2次に「ブレゼン、質疑応答」を追加。 ●今後の情報の更新 ・2019年秋以降…記述式の取扱い。
私立	京都橋大 【第1報】	2019/3/27	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検は利用拡大を検討。 ・調査書の扱いは現行同様。入学後の参考資料とすることがある。 ・Japan e-Portfolio等のeポートフォリオは合否判定に利用しない。 ●一般選抜 ・現行の枠組みを踏襲。 ・共テは記述式の利用を検討。 ●学校推薦型選抜 ・公募制は現行の枠組みを踏襲。
私立	京都橋大 【第2報】	2019/9/18	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で選抜方法は現行の枠組みを踏襲。 ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。 ・共テ利用入試では、全学科で外検を課す。得点換算。認定試験すべて。成績提供システムを利用。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・一部の方式で外検を利用(現行も利用)。成績提供システムは利用しない。
私立	同志社大	2019/3/29	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・現行の方針「可能な限り記述式を採用」を踏襲。 ・共テは記述式を利用。 ・共テは共テ英語と認定試験の両方を利用。 ●学校推薦型選抜 ・調査書、推薦書等に加え、小論文や口頭試問等を実施。 ・学力の3要素の記述を含んだ推薦書提出。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	佛教大 【第1報】	2019/2/12	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検は、現行の総合型選抜以外にも導入を検討。 ●一般選抜 ・Japan e-Portfolioは利用しない。 ●学校推薦型選抜 ・Japan e-Portfolioは一部の入試で利用を検討。
私立	佛教大 【第2報】	2019/6/28	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試は現行の「2月＝3科目、3月＝2科目」を踏襲。2月では「配点パターン選択」を廃止、「高得点科目重視方式」を導入。 ・共テ国語は全分野(現古漢)を利用。記述式は未定。 ●学校推薦型選抜 ・公募制は現行ママ(Japan e-Portfolioは利用しない)。公募制以外は見直し。
私立	佛教大 【第3報】	2019/9/26	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・2月の「センター併用」は廃止。 ・【第1報から変更】共テ国語は「近代以降の文章」「古文」を利用。漢文は利用しない。 ・共テ国語の記述式は利用しない。 ・共テで外検を利用。得点換算。英検等、いわゆる主な検定すべて。 ・外検の成績は、成績提供システム経由と独自提出を併用。受験年度以前の取得も可。 ●総合型選抜 ・一部の学科で外検を利用。出願資格。
私立	立命館大 【第1報】	2018/10/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・調査書は合否判定に利用しない。入学後の参考資料とすることがある。 ・JAPAN e-Portfolio等のeポートフォリオは判定に活用しない。 ・共テは現状のセンター方式に準じた方式で活用。
私立	立命館大 【第2報】	2019/7/23	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 【共テ方式、共テ併用方式】 ・記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 【共テ方式】 ・共テの外国語は必須。 ・外検は得点換算(みなし満点)。それ以外は提出不要だが、CEFR A2以上を備えていることを推奨。 ●学校推薦型選抜 ・指定校、提携校(接続コース外)推薦入試では、面接もしくは課題論文を課す。 ・附属校、提携校(接続コース)推薦入試では、外検の成績を、Japan e-Portfolioで提出。 ・高大連携特別推薦入試では、レポート等を課す。 ●今後の情報の更新 ・2020年3月末。
私立	龍谷大 【第1報】	2018/12/12	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・「一般入試」と「2教科型公募推薦」は大きな変更なし。 ・外検は、共テ利用入試以外でも利用を検討。 ・Japan e-Portfolioの利用は未定。 ●一般選抜 ・「一般入試」は大きな変更なし。 ・共テ利用入試は、現行の枠組みを継承。 ・共テは外検(認定試験)の利用を検討。
私立	龍谷大 【第2報】	2019/3/29	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・調査書は合否判定には利用しない(公募推薦では「学習成績の状況」を点数化)。入学後の参考資料。 ・Japan e-Portfolioは利用しない。 ●一般選抜 ・科目は現行ママ。 ・独自入試、共テ利用、共テ併用を実施。 ・共テは記述式を課す。 ・共テ国語は全分野を利用(現古漢)。 ・共テは共テ英語と認定試験を併用。 ●学校推薦型選抜 ・現行の選抜方法を踏襲。「2教科型」の科目は現行ママ。 ・「2教科型」は、現行の自己推薦書から学校長推薦書に変更。合否判定には利用しない。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	龍谷大 【第3報】	2019/9/17	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・【第1報から変更】共テ国語は分野(現古漢)を特定して利用。 ・共テの記述式は、国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・共テでの外検は、得点換算(みなし満点/現行同様)。認定試験すべて。成績提供システムを利用。 ●学校推薦型選抜 ・「学部独自推薦」の一部で外検を利用。出願資格。成績提供システムは利用しない。
私立	追手門学院大	2019/3/22	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・Japan e-Portfolioは合否判定には利用しない。入学後の参考資料。 ●一般選抜 ・科目、選抜方法は基本的に現行ママ。 ・共テは記述式を課す。 ・共テの英語は認定試験を利用。
私立	大阪経済大 【第1報】	2019/4/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・Japan e-Portfolioは活用しない。 ●一般選抜 ・調査書は合否判定に利用しない。出願資格の確認、入学後の参考資料。 ・共テは現行に準じる。記述式を課す。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・科目、選抜方式は現行を踏襲。
私立	大阪経済大 【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検は、一般前期C方式(共テ利用)で成績提供システムを利用。その他は未定。
私立	大阪経済法科大 【第1報】	2019/3/22	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・独自入試、共テ利用、公募制推薦とも、現行から大きな変更なし。
私立	大阪経済法科大 【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検は一般、学校推薦型、総合型選抜で利用。外検はいわゆる主要な外検すべて。成績提供システム経由でも、独自提出でも可。 ●一般選抜 ・共テ国語は記述式を課す。
私立	大阪工業大	2019/3/16	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試、共テ利用、共テ併用を実施。 ・科目、出題方法は基本的に現行ママ(知的財産学部は3教科入試を導入)。 ・共テは記述式を課す。 ・共テは外検を利用。認定試験。 ・調査書は合否判定には利用しない。出願資格の確認、入学後の参考資料。 ●学校推薦型選抜 ・選考方法は基本的に現行ママ。 ●総合型選抜 ・書類審査(調査書、志望理由書、学修計画書等)、口頭試問等。
私立	関西大 【第1報】	2018/12/6	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・科目、選抜方法は、現行の「一般」「センター利用」を踏襲。 ・共テは記述式を利用。 ・調査書は合否判定に利用しない。出願資格の確認、入学後の参考資料。 ・Japan e-Portfolioは利用しない。
私立	関西大 【第2報】	2019/7/4	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試、共テ利用、共テ併用を実施。 ・3月は独自入試の後期を廃止し、共テのみで判定する入試を実施。 ・外検は独自入試で利用(共テは未定)。出願資格または得点換算。2019年1月までの取得が可。 ・Japan e-Portfolioは利用しない。任意でデータ提供を依頼する可能性がある。
私立	関西大 【第3報】	2019/10/10	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検(独自入試)…「出願資格＝法、文、経済、政策創造、人間健康、社会安全学部」、「得点換算(みなし満点)＝外国語学部」。2019年1月までの取得が可。成績提供システムは利用しない。外検を利用しない方式もあり。 ・外検(共テ)…合否判定に利用(商、社会、総合情報学部を除く)。成績提供システムを利用。スコアの基準は設定しない。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	近畿大	2019/4/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・科目、日程等は大きな変更なし。 ・Japan e-Portfolio等のeポートフォリオの活用はしない。 ●一般選抜 ・調査書は合否判定に利用しない。入学後の参考資料。 ・共テ利用入試は現行のセンター利用入試に準じる。記述式の導入を検討。
私立	摂南大 【第1報】	2019/3/22	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・Japan e-Portfolioは利用しない。 ●一般選抜 ・科目、選抜方法は原則、現行ママ。 ・独自入試の一部の科目で記述式を検討。 ・調査書は判定には利用しない(出願資格の確認等で利用)。 ・共テ英語は、認定試験の利用を検討。 ●学校推薦型選抜 ・公募制の一部の科目で記述式を検討。
私立	摂南大 【第2報】	2019/9/28	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・共テ利用方式で外検を利用。認定試験。CEFRに応じて得点換算。成績提供システムを利用。 ●学校推薦型選抜(公募制/専門学科・総合学科) ・外検を利用(点数化)。認定試験。成績提供システムは利用しない。英検は従来型も可。
私立	阪南大	2019/6/4	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・面接を実施している入試は、口頭試問を課す。 ・ポートフォリオ等は出願時には求めない。入学後を求めることもあるが、現時点では未定。 ●一般選抜 ・現行の試験方式と大きく変更する予定はない。 ・調査書は合否判定に利用しない。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化。数学はマーク同様の扱い。
私立	桃山学院大 【第1報】	2019/4/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・Japan e-Portfolioは利用しない。 ●一般選抜 ・基本的に現行ママ。 ・共テは記述式の利用を検討。 ●学校推薦型選抜 ・公募制は基本的に現行ママ。
私立	桃山学院大 【第2報】	2019/9/25	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・Japan e-Portfolioは参考資料として提出させる場合がある(合否判定には利用しない)。 ●一般選抜 【共テ利用入試(C方式)】 ・外検は認定試験。得点換算。成績提供システムを利用。 【独自入試】 ・外検は現行同様、得点換算。
私立	関西学院大 【第1報】	2018/10/15	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で英語4技能を評価。出願資格を含む。 ・共テは記述式、外検を含む。 ・新カリ入試へ向けた入試制度を検討。 (新カリ新科目、「主体的、対話的で深い学び」や「探究」で育まれる資質・能力を評価) ●一般選抜 ・全日程の国語で記述式を課す(表現力を問う)。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	関西学院大 【第2報】	2019/4/4	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・「全学」「学部個別」「関学独自方式(共テ併用含む)」「共テ利用」を実施。 ・外検は加点(CEFRによる)。独自入試も共テ利用も、「英語試験+外検」、「英語試験のみ」のいずれかが高得点で合否判定。 ・外検は、「独自試験=認定試験以外も可。高校入学後の取得」、「共テ利用=認定試験」。 ・主体性の評価は、独自入試も共テ利用も、「試験総合点+主体性等の評価点」、「試験総合点のみ」のいずれかが高得点で合否判定。 ・学部個別日程で一部実施していた国語の記述式を、全学日程で一部導入。 ・共テ国語の記述式は、段階別を点数化して加点。マーク200点+記述式50点(「A=50点」~「E=10点」)。数学はマーク同様の扱い。 ●総合型選抜 ・AO入試に代えて全学で導入。特別選抜入試を別途実施。 ・外検は出願資格。文系学部:CEFR B1以上、理工系学部:CEFR A2以上。※国際学部は後日決定。 ・主体性等に関わる評価ガイドラインを設定(評価項目を明確化)。提出書類、面接、論文、口頭試問、集団討議・グループ学習、プレゼン等を実施。
私立	甲南大 【第1報】	2018/10/26	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・Japan e-Portfolioなどのe-ポートフォリオは活用しない。 ●一般選抜 ・独自入試(前期日程、後期日程)、共テ利用、共テ併用を実施。 ・前期日程は科目、出題形式は現行ママ。後期日程は共テ必須(併用方式とは別)。 ・英語の4技能評価は、「前期日程=外検を出願資格」「後期日程=共テを活用」。 ・試験日程は原則、現行ママ。 ・調査書は参考資料。 ●学校推薦型選抜 ・調査書、志望理由書等のほか、小論文、面接など。 ・推薦書に記載された「学力の3要素」の評価を活用。 ●総合型選抜 ・調査書、志望理由書等のほか、学力試験、小論文、面接など。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末を目標。
私立	甲南大 【第2報】	2019/3/29	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・前期日程は、現役生は外検が出願資格。外検は大学指定のもので、2019年1月以降が可。
私立	甲南大 【第3報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・【第1報から変更】前期日程だけでなく、すべての一般選抜(後期日程、共テ利用、共テ併用)で外検を利用。 ・前期日程…外検は大学指定。成績提供システムは利用しない。英検従来型やTOEICなども可。 ・後期日程、共テ利用、共テ併用…外検は認定試験すべて。成績提供システムを利用。 ・共テ国語の記述式は、学科により利用・非利用が異なる。
私立	神戸学院大	2019/3/26	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自試験では記述式は導入しない。 ・Japan e-Portfolioは参画するが、当面は統計データとして学生指導の参考。 ・共テ(共テ利用、共テ併用)は記述式、外検を利用。 ・独自入試(前期、中期)で外検併用型を導入。 ・独自入試(後期)で調査書併用型を導入(評定平均値を点数化)。 ●学校推薦型選抜 ・公募制の一部の学部で、外検併用型を導入。 ・指定校で、推薦書に「学力の3要素」の評価を追加。面接の参考。 ●総合型選抜 ・AO入試、指定クラブ入試とも現行ママ。
私立	武庫川女子大 【第1報】	2019/6/10	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・出題科目、調査書の扱いは現行を基本。 ・Japan e-Portfolioは合否判定には利用しない。 ●学校推薦型選抜 ・調査書は、全体の評定平均値を点数化。
私立	武庫川女子大 【第2報】	2019/10/11	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試では外検を利用しない。 ・共テ利用入試では、共テ国語の記述式を利用。外検を利用。成績提供システムを利用(すべて音楽学部を除く)。外検は出願資格(CEFR A2以上)。認定試験すべて。 ●学校推薦型選抜 ・公募制では英語文化学科で外検を利用。加点。英検、GTEC、TOEFL iBT。成績提供システムを利用。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	九州産業大 【第1報】	2019/4/26	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・実施方針は現行ママ。 ・独自入試の国語と数学は、思考力を測る問題を含む。 ・独自入試の外国語は、現状同様、外検を利用。得点換算。 ・共テは記述式を課す。 ・共テ併用方式は現状同様。 ・主体性の評価は導入しない。出願時に「主体性」に関する経験を提出。合否判定には利用しない。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・現状同様。 ・主体性は提出書類と面接等で評価。
私立	九州産業大 【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検は認定試験すべて。成績提供システムと独自提出を併用する可能性。独自提出には、システムに請求できない成績を含む。
私立	西南学院大 【第1報】	2019/3/12	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・入試区分、各入試の方針は現行ママ。 ●一般選抜 【一般選抜(独自入試)】国語は記述式を含む。外検は利用しない。 【英語4技能型】外検を利用。外検は認定試験すべて。出願資格。CEFR B1以上。 【共テ利用】科目は現行ママ。記述式を利用。英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。加点(現行の「みなし満点」は廃止)。 【共テ併用】科目は現行ママ。外検は利用しない(外国語学部(仮称)除く)。 ・出願システムをとし、出願時に主体性の経験について入力。点数化はしない。合否判定に利用しない。入学後の参考資料。 ・「一般入試における特別選考」は廃止。 ●学校推薦型選抜 ・指定校。小論文、面接、提出書類。 ●総合型選抜 ・小論文、講義に基づく試験、ディスカッション、面接、書類審査など。 ・一部の学科で外検を利用(出願資格、評価など)。
私立	西南学院大 【第2報】	2019/9/30	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・以下、外検は認定試験すべてがベース。入試、学科により、利用できない認定試験がある場合や、認定試験以外も利用できる場合がある。 ●一般選抜 ・外検について 【英語4技能型】出願資格(CEFR B1以上)、加点。成績提供システム経由でも、独自提出でも可。 【共テ利用】加点。成績提供システム経由でも、独自提出でも可。 【共テ併用】外国語学部のみ外検利用。加点。成績提供システムを利用。 ●総合型選抜 ・外検を利用。出願資格。「商、法学部…CEFR B1以上」「人間科学部(児童教育、心理学科)…CEFR A2以上」。 ・外検の成績は、成績提供システム経由でも、独自提出でも可。
私立	福岡大	2019/6/3	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・スケジュールを含め、大きな変更はない。 ・独自入試、共テ利用、共テ併用を実施。 ・独自入試の記述式は、各科目で思考力等の評価に努める。 ・共テは記述式を課す。 ・外検は共テで利用。共テ英語に加点。独自入試では利用しない。 ・調査書は合否判定に利用しない(一部の学科を除く)。出願資格の確認、入学後の参考資料。 ※合否判定に利用する学科の利用方法も公表。 ●学校推薦型選抜 ・指定校、附属校は、面接、小論文を課す。 ・推薦書は、調査書等とあわせて面接の参考資料。 ・学校推薦型(A方式、地域枠)は、2科目のテストを課す。 ・医学科の学校推薦型(地域枠)は出願資格を変更。 ●総合型選抜 ・選抜方法は現行ママ。 ・調査書(外検含む)、本人記載の資料は、書類選考、面接時の参考資料。 ・自己推薦書に「主体性」等に関する経験を記入(面接時の参考資料)。 ・現行のB方式推薦(経済、工学部)、スポーツ特別推薦は、総合型選抜に移行。自己推薦となる。評定平均値等の出願要件は維持。